

経済学科関連科目担当教員公募要領

1. 担当科目

採用予定者の専門と本学科の授業のニーズにより決定します。

学部 経済学科関連科目

大学院 経済学コース関連科目

2. 職名・人員

准教授 1名

3. 任期

定めない、ただし採用予定者の経歴・業績次第で後述するテニユアトラック採用とする可能性があります。

4. 本学のテニユアトラック制度について

本学のテニユアトラック制度は、将来有望な教員が教育・研究にその能力を発揮できるような環境に可能な限り配慮するべく、以下の特徴を有しております。

- (I) テニユアトラック教員の給与・肩書は、任期の定めのない（テニユア）教員と同等です。
- (II) 相応の研究・教育業績が確認され次第、テニユアを付与することを想定しています。
- (III) テニユアトラック教員の任期は5年としていますが、育児・介護・その他の事情次第ではテニユア審査を延期することもあり得ます。
- (IV) 審査の結果テニユアを付与しないことになった場合でも、転職活動などのため必要であれば1年間任期を延長します。

詳細は、本学テニユアトラック制度に関する規定を参照してください。

https://education.joureikun.jp/nuc_hokkaido/act/frame/frame110010123.htm

5. 所属学科

商学部経済学科

6. 専攻分野

経済学

7. 応募資格

以下の条件をすべて満たす方

経済学において優れた研究業績を有する方

博士号取得者（取得見込み者を含む）

日本語で教育ができること。（英語で教育ができればさらに望ましい）

また、以下の科目の担当教員が現在欠員または近々退職見込みであるため、これらの科目のいずれかを教えられる方は（専門分野と若干の距離があったとしても）歓迎しますが、本選考は経済学のいずれの分野を専門とされる方も対象とします。

「労働経済学」

「国際貿易理論・国際経済学」

「金融論・現代ファイナンス理論」

「日本経済史」

8. 採用予定年月日

2026年4月1日またはそれ以降でなるべく早い時期

9. 応募締め切り

応募は随時受け付け、適任者が得られた段階で募集を打ち切ります。

10. 応募書類

カバーレター（日本語で作成し、推薦状を提出されない場合は照会先の研究者（2名以上）の所属・連絡先を含めてください）

学歴、職歴、研究・教育業績などがわかる研究者としての履歴書

研究論文（1-3本程度。Job Market Paperがどれかを指定してください）

推薦状（提出は任意ですが、研究歴が短い方は提出することを強くお勧めします。推薦状は推薦者から直接書類提出先かメール問い合わせ先に提出してください）

その他、応募者が必要だと考える書類

これらの書類の様式は任意です。日本語または英語で作成してください。おって、審査の状況により、学部・大学院の成績証明書・卒業（修了）証明書、Teaching Evaluation、本学所定の事務的な履歴書・教育研究業績調書、顔写真などの追加書類の提出をお願いする可能性があります。

11. 選考方法

提出された書類を審査のうえ、必要な場合は研究発表・本学科教員との面接を行います。また、候補者の教育歴次第では模擬講義をお願いする可能性があります。その際には本学の規定および予算の範囲で旅費の全部または一部を支給いたします。

12. 応募方法

応募書類は American Economic Association の Job Opening for Economists (<https://www.aeaweb.org/joe/>) を通じて受け付けます。JOE での応募の際には、AEA のアカウントが必要ですが、そのアカウントはAEA の会員でなくても無料で作成できます。

URL: 確定し次第 <https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/employment/> に掲載します。

13. メール問い合わせ先

recruit25econ@res.otaru-uc.ac.jp

14. その他

履歴書等、個人情報に関わる書類は審査終了次第、廃棄いたします。

本学は男女雇用機会均等法を遵守し、育児支援型勤務時間体制を導入しています。

給与は、「小樽商科大学2号年俸制適用職員給与規程」によります。